



岡山市市民意識調査

中学校区番号

皆様には、平素から市政推進へのご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今回で19回目となるこの市民意識調査は、市民の皆様から広くご意見をいただきながらまちづくりを推進していくために実施するものです。

岡山市では、「未来へ躍動する 桃太郎のまち岡山」を都市づくりの基本目標に掲げた「岡山市第六次総合計画」をもとに、市民の皆様と協働しながら、未来志向のまちづくりを進めています。

実施に当たりましては、岡山市内にお住まいの満15歳以上の方の中から、10,000人の方を無作為に選ばせていただきました。お忙しいところ誠にお手数ではございますが、調査の趣旨を十分ご理解いただき、ご回答くださいますようお願いいたします。

ご回答いただきました内容はすべて統計的に処理し、個人の秘密を他人に漏らしたり、他の目的に使用したりすることはございません。どうぞ、あなたのお考えを率直にご回答いただきますよう重ねてお願い申し上げます。

令和3年7月

岡山市長 大森雅夫

<< ご記入に当たってのお願い >>

- ◆ご回答は、原則として**封筒の宛名の方ご本人様**にお願いします。ご本人様が回答できない場合は、ご家族の方がお答えいただいても結構です。
- ◆お答えは、該当する項目の番号を**○印で囲んでください**。
- ◆質問によってお答えいただく数が異なっている場合があります。
- ◆このページの右上に中学校区番号を記入していますが、あなたを特定するものではありません。地域別の集計を行うために必要ですので、消さないようお願いいたします。
- ◆ご記入が終わった調査票は、**同封の返信用封筒（切手不要）**に入れ、**8月3日（火）までにご返送ください**。
- ◆調査票・返信用封筒には、住所、氏名を記入する必要はありません。

〔お問合せ先〕 岡山市政策局政策部政策企画課統計調査室

☎086-803-1051（直通）

あなたご自身について

【1】あなたの性別をお選びください。

- | | | |
|-------|-------|--------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他 |
|-------|-------|--------|

【2】あなたの年齢をお選びください。

- | | | | |
|---------|---------|---------|-----------|
| 1. 10歳代 | 2. 20歳代 | 3. 30歳代 | 4. 40歳代 |
| 5. 50歳代 | 6. 60歳代 | 7. 70歳代 | 8. 80歳代以上 |

【3】あなたのご職業をお選びください。

- | | |
|------------------|--------------|
| 1. 農林漁業 | 2. 自営業、会社経営 |
| 3. 勤め人（会社員、公務員等） | 4. パート、アルバイト |
| 5. 家事従事 | 6. 学生 |
| 7. 無職（年金生活者を含む） | 8. その他（ ） |

【4】あなたの家族構成をお選びください。

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1. 単身世帯（ひとり暮らし） | 2. 夫婦のみ |
| 3. 二世帯世帯（本人又は本人夫婦と子ども） | 4. 二世帯世帯（本人又は本人夫婦と親） |
| 5. 三世帯世帯（親・子・孫） | 6. その他（ ） |

【5】あなたの岡山市（現在の岡山市の市域）での居住年数をお選びください。

- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| 1. 5年未満 | 2. 5～10年未満 | 3. 10～20年未満 |
| 4. 20～30年未満 | 5. 30～40年未満 | 6. 40年以上 |

岡山市について

【6】あなたは、お仕事などの事情は別として、今後岡山市に住みつづけることについてどのようにお考えですか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 住みつづけたい | → (【6-1】へ) |
| 2. 住みたくない | → (【6-2】へ) |
| 3. どちらともいえない | → (次ページ【7】へ) |

●【6】で「1. 住みつづけたい」と答えられた方におたずねします。

【6-1】住みつづけたいと思われるのはどのような理由からですか。(○は4つまで)

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 魅力的な職場がある | 2. 教育環境がよい |
| 3. 都会的な魅力がある | 4. 街並み・景観が美しい |
| 5. 日常生活における交通の便がよい | 6. 市外・県外への広域交通の便がよい |
| 7. 人情・人間関係がよい(友好的) | 8. 気候など自然環境がよい |
| 9. 物価が安い | 10. 住環境・生活環境がよい |
| 11. 食べ物がおいしい | 12. 買い物が便利 |
| 13. 子育てをする環境が整っている | 14. 医療・福祉が充実 |
| 15. 災害が少ない | 16. 治安がよい |
| 17. スポーツ・レジャー環境が整っている | |
| 18. 特にない | |

●【6】で「2. 住みたくない」と答えられた方におたずねします。

【6-2】住みたくないと思われるのはどのような理由からですか。(○は4つまで)

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 1. 魅力的な職場がない | 2. 教育環境がよくない |
| 3. 都会的な魅力がない | 4. 街並み・景観が美しくない |
| 5. 日常生活における交通の便が悪い | 6. 市外・県外への広域交通の便が悪い |
| 7. 人情・人間関係がよくない(排他的) | 8. 物価が高い |
| 9. 住環境・生活環境が悪い | 10. 買い物が不便 |
| 11. 子育てをする環境が不十分 | 12. 医療・福祉が不十分 |
| 13. 災害が心配 | 14. スポーツ・レジャー環境が整っていない |
| 15. 特にない | |

行政施策の満足度・重要度について

【7】岡山市の行政施策に対する「満足度」、「重要度」について、あなたの感じ方、お考えをお答えください。（各項目の「満足度」、「重要度」について、該当すると思う数字を1つずつ選んで、○で囲んでください。）

分野	項目番号	項目（行政施策）	満足度					重要度				
			満足	やや満足	やや不満	不満	どちらともいえない	特に重要	重要	あまり重要でない	重要でない	どちらともいえない
経済・交流	1	岡山の強み(医療・福祉など)をいかした産業育成	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	2	中小企業・小規模企業の育成・支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	3	歩いて楽しい中心市街地の魅力と賑わいづくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	4	商店街・地域商業の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	5	農林水産業の担い手確保と経営強化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	6	地産地消など農林水産業の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	7	観光資源(名所、特産品など)の魅力向上	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	8	都市としての便利さと自然の豊かさとの調和	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	9	コンパクトで機能的な都市づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	10	移住・定住の促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	11	周辺地域の活性化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	12	バスや鉄道などの公共交通の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	13	自転車利用環境の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	14	幹線道路や環状道路の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	15	生活道路の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	16	美しい都市景観の形成	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	17	公園・緑地の整備や緑化の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	18	住宅や住環境の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	19	文化活動の振興や歴史文化資源の保存・活用	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	20	スポーツ環境(する・みる・ささえる)の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
子育て・教育	21	子育て支援、児童福祉の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	22	青少年の健全育成	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	23	女性や若者が活躍できる社会づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	24	小・中学校教育の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	25	家庭や地域社会の教育力の向上	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5



分野	項目番号	項目（行政施策）	満足度					重要度				
			満足	やや満足	やや不満	不満	どちらともいえない	特に重要	重要	あまり重要でない	重要でない	どちらともいえない
子育て・教育	26	図書館・公民館等の生涯学習施設や施策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	27	ボランティア・NPO・市民活動の支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	28	国際交流・国際化の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	29	人権尊重の社会づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
健康福祉・環境	30	心と体の健康づくりの推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	31	地域医療体制の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	32	高齢者福祉の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	33	障害者福祉の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	34	河川の改修等洪水・浸水対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	35	防災対策（地震・台風など）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	36	迅速で的確な消防・救急対応	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	37	防犯対策・消費者被害の防止対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	38	交通安全対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	39	食品の安全確保や環境衛生の向上	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	40	自然環境の保全	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	41	地球温暖化対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	42	ごみの減量化とリサイクルの推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	43	ごみの不法投棄対策・まちの美化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
44	下水道などの総合的な汚水処理対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
都市経営	45	行財政改革の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	46	デジタル化の推進と啓発	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
47	項目番号 1～46 を総括して岡山市の行政施策全般についての満足度	1	2	3	4	5	/					

防災対策について

【15】あなたは、日ごろから災害への備えをしていますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-------------------------|-------------------|
| 1. 避難先・行き先を考えている | 2. 自宅に食糧などを備蓄している |
| 3. 近所の災害危険場所を確認している | |
| 4. 防災メールや防災アプリなどに登録している | |
| 5. 近所で避難の声掛けをするようにしている | 6. 何もしていない |

【16】台風や大雨など災害発生の恐れがあるとき、いつ避難を開始しますか。

- | |
|--------------------------------|
| 1. 気象警報が出たとき |
| 2. 居住地への高齢者等避難が出たとき |
| 3. 居住地への避難指示が出たとき |
| 4. 自主防災組織(※)や近隣住民などから声かけがあったとき |
| 5. 自宅近くが浸水し始めるなど、災害の発生を見たとき |
| 6. その他 () |

※自主防災組織とは、いざというとき近所同士で声を掛けあって早めの避難等を行うことにより、自分または家族の命につながる防災活動を行う単位町内会の組織です。

【17】避難を検討するとき、どこへの避難を検討しますか。(〇は1つ)

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 小学校や中学校など市が開設した避難所等への避難 |
| 2. 浸水・土砂災害の危険性のない自宅での避難(2階以上への屋内避難) |
| 3. 友人・知人宅への避難 |
| 4. 近隣の親類縁者宅への避難 |
| 5. その他 () |

【18】お住まいの町内会の、自主防災組織について知っていますか。

- | | |
|-----------------------------|-------------------|
| 1. 知っている | 2. 知っているが、参加していない |
| 3. 知っているが、自分の町内にあるかどうかわからない | |
| 4. 知らなかったが今後は参加したい | 5. 知らない |
| 6. その他 () | |

【19】災害が発生した際に自力で避難が難しい高齢者や障害者など要支援者の避難方法をあらかじめ地域で決めておく「個別避難計画」について知っていますか。

- | | |
|------------------------|----------|
| 1. 知っていて、作成に協力している | 2. 知っている |
| 3. 知らなかったが、今後は作成に協力したい | 4. 知らない |
| 5. その他 () | |

【20】お住まいの地域の自主防災組織や町内会などで「個別避難計画」の作成は必要だと思いますか。

- | | | |
|-----------|-----------------|-------------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う | 3. どちらかといえばそう思わない |
| 4. そう思わない | 5. わからない | |

脱炭素社会の実現に向けて

岡山市では、温室効果ガスの排出を全体としてゼロ（※）とする「脱炭素社会」の実現に向けて取り組んでいます。

※「排出を全体としてゼロ」とは、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの排出量から、森林などによる吸収量を差し引いた、実質ゼロを意味しています。

【21】あなたはゼロカーボン（脱炭素）という言葉の意味を知っていますか。

- | | |
|--------------|----------------------|
| 1. 以前から知っている | 2. 意味は知らないが、聞いたことがある |
| 3. 聞いたことがない | |

【22】岡山市では、2021年2月2日に、2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロ（ゼロカーボンシティ）を目指すことを宣言しました。あなたはこのことを知っていましたか。

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 知っていた | 2. 知らなかった |
|----------|-----------|

【23】あなたは日常生活の中で環境づくりに関する次のような行動をしていますか。

（○は項目ごとに1つずつ）

項目	いつもしている	できるだけしている	あまりしていない	全くしていない
① 物品の購入は必要なときに必要なだけにする	1	2	3	4
② スーパーなどでレジ袋を利用しない	1	2	3	4
③ 省エネ性能が高い製品や再生可能エネルギー設備を利用する	1	2	3	4
④ 自転車や公共交通機関の利用を心がける	1	2	3	4
⑤ エコドライブを心がける	1	2	3	4
⑥ 紙類の無駄遣いはしない	1	2	3	4
⑦ 電灯などのスイッチをこまめに消す	1	2	3	4
⑧ 環境にやさしい商品を買う	1	2	3	4
⑨ 繰り返し使えるビン・容器を使っている商品を購入する	1	2	3	4
⑩ 資源化物はリサイクルする	1	2	3	4

【24】今後、あなた自身が積極的に取り組む必要があると思うものをお選びください。

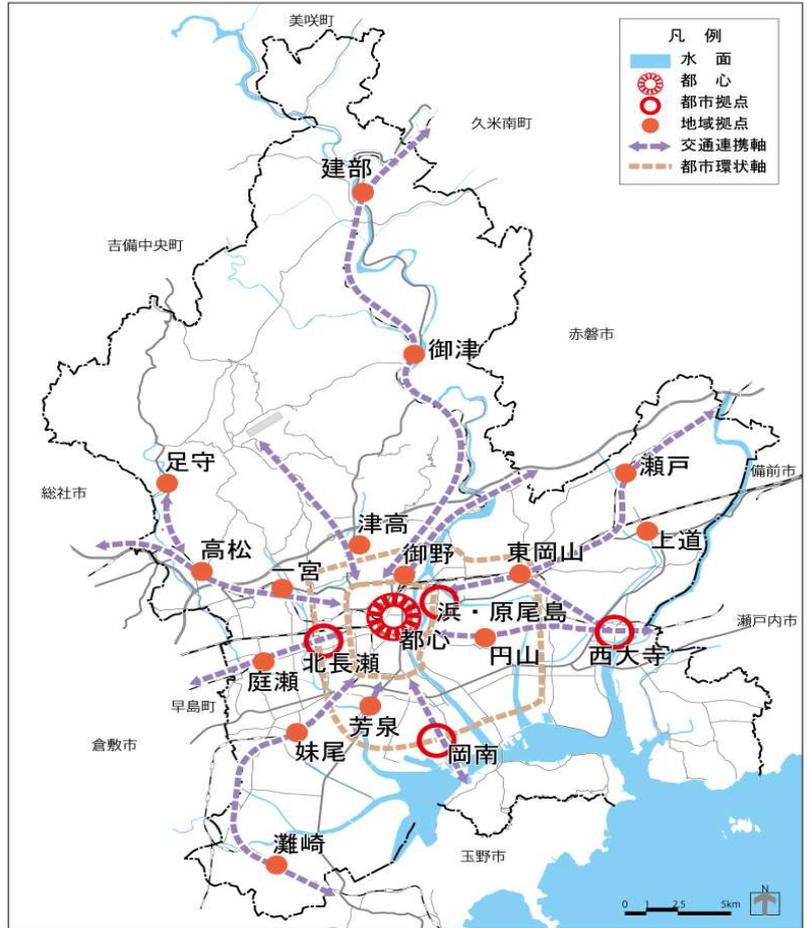
（○は2つまで）

- | | | |
|---------------------------------------|--------------------------------|---------------|
| 1. 省エネルギー機器への買換え（LED・エアコン・冷蔵庫・給湯器など） | 2. 再生可能エネルギーの導入（太陽光発電・太陽熱利用など） | |
| 3. 住宅の高気密・高断熱化 | | |
| 4. エコカーの導入（電気自動車・燃料電池自動車・ハイブリッド自動車など） | | |
| 5. カーシェアリング | 6. 公共交通・自転車の利用 | 7. 宅配便の再配達防止 |
| 8. クールビズ・ウォームビズ | 9. クールシェア・ウォームシェア | |
| 10. エコドライブ | 11. 水素エネルギーの利用 | 12. ごみゼロ社会の実現 |

拠点の形成について

岡山市では、第六次総合計画にて、将来の都市の形として、コンパクトでネットワーク化された都市構造を位置づけており、都心と各地域の拠点にそれぞれの特性に応じた都市機能の集積等を図るとともに、周辺地域の活力を高める取組を行っています。

■都心・拠点の将来都市構造



このページの設問（【25】【26】【27】）の「お住まいの地域の拠点」とは、右図の「都心」「都市拠点」「地域拠点」のうち、お近くの拠点を指します。

【25】（右図参照）お住まいの地域の拠点へ出かけることはどのくらいありますか。

1. ほぼ毎日（居住を含む）
2. 週3日以上
3. 週1～2日
4. 月数回
5. 年数回
6. ほとんど行かない→（【27】へ）

【26】お住まいの地域の拠点へ出かける目的は何ですか。（○は3つまで）

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 1. 拠点（又はその周辺）に居住 | 2. 通勤、通学 |
| 3. 買い物（食料品などの日用品） | 4. 買い物（衣料品、装飾品など日用品以外） |
| 5. 映画、観劇、コンサート | 6. 習い事、カルチャースクール |
| 7. 図書館、美術館などの文化施設の利用 | 8. 市役所など行政機関での手続き |
| 9. 飲食（レストラン、カフェ等） | 10. 通院 |
| 11. 公共交通機関の利用 | |
| 12. その他（ | ） |

【27】お住まいの地域の拠点の満足度を1～5から選んでください。（○は項目ごとに1つずつ）

項目	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
① 生活サービス施設の充実	1	2	3	4	5
② 道路、公園等の基盤整備	1	2	3	4	5
③ 公共交通の充実	1	2	3	4	5

外出する際の主な交通手段について

【28】あなたが外出する際によく利用する交通手段は何ですか。（○は1つ）

- | | | | | | |
|----------|----------|--------------------|-------|---------|-------|
| 1. 自家用車 | 2. 自動二輪車 | 3. 自転車 | 4. 徒歩 | 5. 路線バス | 6. 鉄道 |
| 7. 路面電車 | 8. タクシー | 9. コミュニティバス・乗合タクシー | | | |
| 10. その他（ | | | | | |

【29】外出時に公共交通（路線バス、鉄道、路面電車）をどのくらい利用しますか。

- | | | | |
|--------|----------|----------|--------|
| 1. 毎日 | 2. 週3日以上 | 3. 週1～2日 | 4. 月数回 |
| 5. 年数回 | 6. 利用しない | | |

【30】よく利用している公共交通の満足度を1～5から選んでください。

（○は項目ごとに1つずつ）

項目	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
① 便数	1	2	3	4	5
② 運賃	1	2	3	4	5
③ 路線系統のわかりやすさ	1	2	3	4	5
④ 自宅から最寄りのバス停・駅までのアクセス	1	2	3	4	5

美しい都市景観の形成について

【31】良好な街並みを形成するためには、何が重要だと思いますか。（○は3つまで）

- | | |
|---------------------------------|----------------|
| 1. 街並みに調和し、洗練された落ち着いた外観（建物、工作物） | |
| 2. 道路からの壁面位置の後退（建物、工作物） | 3. 広告物の街並みとの調和 |
| 4. 公園、緑地、広場等の緑やゆとりある空間 | |
| 5. 道路の美装化（ブロック舗装、カラー舗装等） | 6. 歩きやすく広い歩道 |
| 7. 植栽やベンチ等の憩い空間のある歩道 | 8. 電柱のない道路 |
| 9. その他（ | |

快適で暮らしやすい住環境づくりについて

【32】快適で暮らしやすい住環境づくりのために、今後、積極的に取り組む必要があると思うものをお選びください。（○は2つまで）

- | |
|---|
| 1. 防災・減災につながる安全な住宅・住宅地の形成 |
| 2. 子どもを産み育てやすい居住環境の実現 |
| 3. 高齢者、障害者等が健康で安心して暮らせる住まいの確保とコミュニティの形成 |
| 4. マンション等既存住宅の適切な維持管理・流通（中古物件などの利用促進）の活性化 |
| 5. 空き家の状況に応じた適切な管理・除却・利活用の推進 |
| 6. その他（ |

自転車の利用環境について

【33】 自転車の利用環境に対する満足度を1～5から選んでください。

(○は項目ごとに1つつ)

項目	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
① 自転車の走りやすさ	1	2	3	4	5
② 駅周辺における駐輪のしやすさ	1	2	3	4	5
③ 商店街や商業施設における駐輪のしやすさ	1	2	3	4	5
④ 交通ルールの遵守やマナーの良さ	1	2	3	4	5

● 【33】の①～③で「やや不満」「不満」と答えられた方におたずねします。

【33-1】 不満を感じる理由をお答えください。(○はいくつでも)

① 自転車の走りやすさ

- | | |
|---------------------------|-------------|
| 1. 自転車レーンなどの走行空間が整備されていない | 2. 道路に凹凸がある |
| 3. その他 () | |

② 駅周辺の駐輪しやすさ

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 駐輪場所がない | 2. 駐輪場所が遠い | 3. 駐輪料金が低い |
| 4. その他 () | | |

③ 商店街や商業施設の駐輪しやすさ

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 駐輪場所がない | 2. 駐輪場所が遠い | 3. 駐輪料金が低い |
| 4. その他 () | | |

● 【33】の④で「やや不満」「不満」と答えられた方におたずねします。

【33-2】 交通ルールの遵守やマナーが悪いと感じる交通手段は何ですか。

(○はいくつでも)

- | | | | | |
|--------|----------|--------|--------|------------|
| 1. 自動車 | 2. 自動二輪車 | 3. 自転車 | 4. 歩行者 | 5. その他 () |
|--------|----------|--------|--------|------------|

【34】 今後、自転車の利用を増やしたいと思うのはどんなときですか。(○はいくつでも)

- | | | | |
|---------------|------------|------------|---------|
| 1. 通勤・通学 | 2. 自宅周辺の移動 | 3. 娯楽・レジャー | 4. スポーツ |
| 5. 健康づくり | | 6. その他 () | |
| 7. 増やしたいと思わない | | | |

自転車の交通安全対策について

岡山市では、令和3年4月1日に「岡山市自転車の安全で適正な利用を促進するための条例」が施行され、自転車損害賠償責任保険等の加入義務化などが定められました。

【35】 あなたは、自転車で事故を起こした際の損害賠償に備えた保険等に加入していますか。

- | | |
|------------------------------|------------------------|
| 1. 加入している → (【35-1】 【35-2】へ) | 2. 加入していない → (【35-3】へ) |
|------------------------------|------------------------|

●【35】で「1. 加入している」と答えられた方におたずねします。

【35-1】加入のきっかけは何ですか。（〇はいくつでも）

1. 既に参加していた保険に付帯していた
2. 自転車保険の加入が義務化された
3. 自転車事故での高額賠償のリスクを避けたかった
4. 周りの人が加入している
5. その他（ ）

【35-2】保険に参加してどのように感じましたか。（〇はいくつでも）

1. 自転車に乗る際に安心である
2. 自転車の交通安全についてより意識するようになった
3. 特に何も変わらない
4. その他（ ）

●【35】で「2. 加入していない」と答えられた方におたずねします。

【35-3】参加していない理由は何ですか。（〇はいくつでも）

1. 自転車保険の加入義務化を知らなかった
2. お金がかかる
3. どの保険にしたらいいか分からない
4. 手続きが面倒
5. 事故に遭うか分からない
6. 自転車を利用していない
7. その他（ ）

地域活動等の参加について

【36】あなたは地域活動・ボランティア活動（インターネットを活用した活動を含む）に参加していますか。（〇はいくつでも）

1. 町内会等、地域団体の活動に参加している
2. 学校・企業等の活動を通じて参加している
3. NPO法人等に所属して参加している
4. 参加していない→（【36-1】へ）

●【36】で「4. 参加していない」と答えられた方におたずねします。

【36-1】何があれば参加したいと思いますか。（〇はいくつでも）

1. 参加する機会があること
2. 参加する時間が取れること
3. 参加するために必要な情報が届くこと
4. 関心がある、魅力がある活動内容であること
5. 何らかのメリットや動機づけがあること
6. その他（ ）

文化芸術の振興について

【37】あなたは、過去1年の間に何らかの文化芸術イベントに参加したり、鑑賞したりしましたか。(〇はいくつでも)

1. 文化芸術イベントに出演・出品するなどして参加した
2. 文化芸術イベントにスタッフ・ボランティアなどで参加した
3. ホール・劇場で文化芸術を鑑賞した
4. 美術館・博物館で文化芸術を鑑賞した
5. 映画館で映画を鑑賞した
6. 公民館・地域・街角のイベントなどで文化芸術を鑑賞した
7. 参加も鑑賞もしなかった→(【37-1】へ)

注:「文化芸術」の例:音楽、演劇、舞踊、美術、写真、映画、文芸、伝統芸能、茶道、華道、書道など

●【37】で「7. 参加も鑑賞もしなかった」と答えられた方におたずねします。

【37-1】文化芸術イベントに参加しなかった理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 文化芸術イベントを知らなかった
2. 文化芸術イベントに関心がなかった
3. 参加しやすい日時に開催されていない
4. 会場に行きにくい
5. 費用がかかる(費用が高い)
6. 子育てや介護・看護で時間がとれない
7. 一緒に参加する仲間がいない
8. 参加するきっかけがない
9. その他()
10. 特に理由はない

【38】あなたは、文化芸術が市民にとって身近になるためには、どのような取組が必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

1. 著名な作品の展覧会や著名なアーティストの公演などの開催
2. 文化芸術に関する体験教室の開催
3. 公民館や学校などへ出前講座の実施
4. 街角などの身近な空間での作品展示
5. 著名な文化人等による講演会の開催
6. 行政による文化芸術活動への支援
7. 企業による文化芸術活動への支援
8. 地域の団体による文化芸術イベントの開催
9. その他()

【39】文化芸術が市民にとってより身近になることによって、あなたはどんな効果を期待しますか。(〇はいくつでも)

1. 人々の心がうるおい、豊かになる
2. 子どもの心の成長に役立つ
3. 市民同士の交流が進む
4. 地域への愛着が深まる
5. 市のイメージが向上する
6. 観光客が増えるなど、地域経済が活性化する
7. 新しい人材や価値を生み出す
8. 特に期待することはない
9. わからない

岡山市消費生活センターについて

【44】 岡山市消費生活センター（市の消費生活相談窓口：市役所内）を知っていますか。

1. 名前も業務内容も知っている
2. 名前は聞いたことがあるが、業務内容までは知らない
3. 名前も業務内容も知らない

【45】 あなたは、消費生活に関する情報の提供手段として、どれが有効（利用しやすい）と思いますか。（○は3つまで）

1. テレビ
2. ラジオ
3. 新聞・雑誌
4. ホームページ、メールマガジン、動画
5. LINE、Twitter、Facebook、InstagramなどのSNS
6. 広報紙「市民のひろばおかやま」
7. 啓発グッズ、ポスター、パンフレット、チラシ
8. 地域の回覧板
9. 地域（公民館や老人クラブなど）での消費生活出前講座
10. 会社や所属団体の会合、研修など
11. その他（ ）

繁華街での客引き行為について

【46】 岡山市の繁華街等で、客待ちや客引きをしている人に声をかけられたことがありますか。

1. ある→（【46-1】 【46-2】 へ）
2. ない→（【47】 へ）

●【46】で「1. ある」と答えられた方におたずねします。

【46-1】 その声かけはどのような内容でしたか。複数ある場合は、一番印象に残っているものをお答えください。

1. お店の割引券やチラシの配布など情報提供のみ
2. お店に来店しないかという勧誘
3. お店等で働かないかという勧誘
4. その他（ ）

【46-2】 【46】で答えられた内容の声かけを受けた際、どのような気持ちになりましたか。

1. 有益な情報が得られたと感じた
2. 特に何も感じなかった
3. 不快な気持ちになった
4. 身の危険を感じた

地産地消の推進について

【52】あなたは野菜や果物などを購入するとき、岡山産を意識しますか。

- | | | |
|-------------|---|-----------|
| 1. いつもしている | } | (【52-1】へ) |
| 2. 時々している | | |
| 3. あまりしていない | } | (【52-2】へ) |
| 4. 全くしていない | | |

●【52】で「1. いつもしている」「2. 時々している」と答えられた方におたずねします。

【52-1】あなたが『地産地消』と聞くとイメージすることは何ですか。(〇はいくつでも)

- | | | |
|-------------|--------------------------|----------|
| 1. 新鮮である | 2. 安心である | 3. 価格が安い |
| 4. 地域経済の活性化 | 5. 生産者と消費者の交流促進 | |
| 6. 食料自給率の向上 | 7. 女性や高齢の農業者、小規模農家の所得向上 | |
| 8. 雇用機会の創出 | 9. 輸送にかかるCO2を削減でき環境にやさしい | |
| 10. 特になし | | |

●【52】で「3. あまりしていない」「4. 全くしていない」と答えられた方におたずねします。

【52-2】あなたが岡山産農産物を購入する際に支障となることは何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1. 価格が高い | 2. 味が劣る |
| 3. 安全性(農薬、遺伝子組換えなど) | 4. 外観(形、色つや、傷) |
| 5. 農産物が限られる | 6. 購入場所が限られる |
| 7. 購入場所がわからない | 8. 関心がない |
| 9. 支障となることはない | |

岡山連携中枢都市圏について

岡山市では、「岡山連携中枢都市圏」による広域連携の取組を進めています。

※岡山連携中枢都市圏

人口減少・少子高齢社会においても、活力ある地域経済・社会を形成し、住民サービスを維持するために、岡山市と、津山市・玉野市・総社市・備前市・瀬戸内市・赤磐市・真庭市・和気町・早島町・久米南町・美咲町・吉備中央町とが、特定の行政分野において連携協約を締結し、平成29年3月に策定した「岡山連携中枢都市圏ビジョン」に基づき、魅力あふれる圏域づくりを進めています。

【53】あなたは岡山連携中枢都市圏という言葉を知っていますか。

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

【54】広域連携の取組について、今後さらに進めていくことが期待される分野としてどのようなものが考えられますか。(〇は3つまで)

- | | | | | | |
|------------|---------|---------|--------|----------|-------|
| 1. 産業 | 2. 観光 | 3. 公共交通 | 4. 医療 | 5. 福祉 | 6. 教育 |
| 7. 文化・スポーツ | 8. 移住定住 | 9. 防災 | 10. 環境 | 11. デジタル | |
| 12. その他() | | | | | |

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
お手数ですが、記入もれがないか再度ご確認の上、
同封の返信用封筒（切手不要）に入れて

8月3日（火）までに、お近くの郵便ポストに投函してください。

